

JFMAコンピュータ活用部会 ホームページの活性化

報告

部会員

有限会社 アルファ・アソシエイツ 森本 卓雄

主旨

- コンピュータ活用部会のホームページは、JFMAホームページの研究部会HP群の中にあります。
- FMでのコンピュータ使用に関する、初歩的ノウハウを解説した、Tips集や、2000年、2002年に実施したCAFPM調査報告など、FMの実務を行う方々にとって有益な内容を情報発信しています。
- が、昨今のICT技術の発展や時代の変化によって現状にそぐわない部分も出てきたため、内容の全面的改訂を行うこととしました。



コンピュータ活用部会HPへのアクセス。

- JFMAの各研究部会のHPは、JFMAホームページの非常に深いところにある。



調査研究ボタンをクリックする。



コンピュータ活用研究部会をクリックする。



部会紹介をクリックする。



活動成果報告ページをクリックする。



JFMAコンピュータ活用研究部会について
と言うページが表示される。

これからが、コンピュータ部会のHP

経路が長すぎてわかりにくく、
途中で迷子になる人も多い。
これも改善が必要だが、全体
にかかわることなので、要望の
み提出している。



改訂方針

- 既存の枠組み・デザインを踏襲しながら、内容を改訂する。
- 過去の調査報告は、歴史的事実の報告であるので、そのまま残す。
- 新たに、FM支援ソフトウェア一覧表ページを作成し、FMの実務を行う方々が利用可能なソフトウェア類の一覧表と概要を表示し、FMの実務を行う方々を支援する。



TIPS集の改訂

- 2011年4月より、コンピュータ活用部会の月例会にて、“初歩の知識”部分より、順次内容の点検を進めてきました。
- 部員によるディスカッションを行い修正内容を決め、改訂を進めています。現在、“初歩の知識”の部を終わり、“活用編”に入ったところです。



TIPS集の改訂例

○ WhatsFMやガイドブック類との連携

CAFM導入TIPS-初歩の知識

CAFM導入TIPS-初歩の知識

1. 初歩の知識 2. 活用編 3. 活用事例

- CAFMとは何ですか?
- CAFMはどんなことをするソフトでしょうか?
- CADとCAFMはどのような関係がありますか?
- CADデータがあればFMを始められますか?
- CADデータの利便性の向上はどのように実現されますか?
- CAFMソフトの導入形態にはどのような種類がありますか?
- FMを始めるとしてCADソフトは必須ですか?
- 世の中に多くのCADソフトについて教えてください。
- CAFMを利用するうえで、画面を手軽に利用する方法はありますか?
- ビューワとは何ですか?
- CAFMで扱う図面はどのような形式で保存されますか?
- CAFMを導入する二重のソフトは何ですか?
- データベースとは何ですか?
- 現実的にはCAFMを利用したいが、今からどのような準備をしておけばよいでしょうか?
- CAFMの導入にあたって考慮しておくべきことは何ですか?
- コンピュータネットワークシステム上の物理的な設置管理はCAFMの範囲ですか?
- CAFMが実際に活用されていないと云々痛を長く負います。

Computer Aided Facility Management の略で、FM業務を支援するソフトウェアを総称しています。

CAFMはどんなことをするソフトでしょうか?

広い意味では、以下のような、FMの業務展開の各局面で役立つコンピューターソフトウェアがCAFMであるといえます。
(JFMA HP WhatsFMより引用)

図表02 FM標準業務の展開

目標課題 Act

財務評価 品質評価 供給評価

Check

Plan 戦略中長期実行計画

FM戦略・計画

Do プロジェクト管理

統合マネジメント

Do 運営維持

ワークスペースづくり
施設賃借
不動産取得
建物建設
大規模改修

維持保全(施設の日常管理・大規模改修基本計画)

Copyrights © 2005 JFMA コンピュータ活用研究部会

○ 初歩ながら実践的な情報を重視する。

http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMAcafmWork/tips/aindex.html

CAFM導入TIPS-初歩の知識

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H)

Google 検索 詳細 >> ログイン 設定

CAFM導入TIPS

[CAFM導入TIPSトップページへ戻る](#)

- 1. 初歩の知識
- 2. 活用編
- 3. 活用事例

- ・ CAFMとはなんですか?
- ・ CAFMはどんなことをするソフトでしょうか?
- ・ CADとCAFMはどう違うのでしょうか?
- ・ CADデータがあればFMを始められますか?
- ・ CADデータ利用時の注意点はなんですか?
- ・ CAFMソフトの導入形態にはどんな種類がありますか?
- ・ FMを始めるにあたってCADソフトは必須ですか?
- ・ 世の中にあるCADソフトについて教えてください
- ・ CAFMを利用するなかで、図面を手軽に利用する方法はありますか?
- ・ ユーザーとは何ですか?
- ・ CAFMで扱う図面は何ですか?
- ・ CAFMを導入する一番のメリットは何ですか?
- ・ データベースとはなんですか?
- ・ 将来的にはCAFMを利用したいが、今からどのような準備をしておけばよいでしょうか?
- ・ CAFMの導入にあたって考慮しておくべきことは何ですか?
- ・ コンピュータネットワークシステムの物理的な配置管理はCAFMの範囲ですか?
- ・ CAFM余り活用されていないと云々を良く耳にします。

企業の基幹システム(各種業務管理システム・会計システム・経営情報システムなど)もデータベースシステムを基礎において構築されています。

将来的にはCAFMを利用したいが、今からどのような準備をしておけばよいでしょうか？

管理すべき建物や設備の図面をはじめとする各種情報を、組織別、エリア別等に分類して、台帳を整備します。また、点検報告書等の書類の様式も標準化して置くことが、CAFMの導入をスムーズにします。紙ベースでもExcelなどの電子データであっても、体系的に整理され、標準化されていることが、肝要です。紙ベースの資料は、劣化する恐れがあるため、スキャンして電子媒体化しておくことは有効です。

参考:施設関連資料のデジタル化で一般的な保存形式

【紙図面】…Tif形式(拡張子tif) G4圧縮 300dpi~400dpi
他にも様々な会社から高機能な独自保存形式が公開されていますが、図面は長期保存となりますので将来に亘り汎用性があり普及していることが重要です。特別なビューアを入手しなくても標準環境で閲覧できる事が望まれます。

【CAD図】…オリジナル形式と共に、画像データも併用
製品固有のオリジナル形式は将来の可読性やバージョンの互換性、再現性に問題(文字・線種化けなど)を抱えています。DXF形式やSWF形式などの共通フォーマットも一長一短があり、汎用性は依然確保出来ていません。結局、TifやPngのようなビットマップ画像形式や、PDFなどの電子文書形式を併用する事にも一理あるようです。

【写真】…Jpeg形式(拡張子jpg)。加工修正を行う可能性がある場合はPng形式。
L-DSCサイズ(89mm×119mm)で運用する場合、80万~150万画素(ピクセル表示で[1280×960]位)の撮影モードで十分です。それ以上は保存容量が無駄に大きくなってしまいます。目安は、ファイル容量平均が400KB以内です。
なお、E(サービス)版/L版とデジカメ用DSCサイズは縦横比が微妙に異なり、混在時には報告書レイアウト上の注意が必要です。

Copyrights © 2005 JFMA コンピュータ活用研究会

100%



http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMACafmWork/tips/cost.html

CAFM導入TIPS-初歩の知識 デジタルデータ化コスト例

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H)

Google 検索 詳細 >> ログイン 設定

参考資料

デジタルデータ化コストの市場価格調査 2011年12月

協力: 渋谷地下街(株)画像情報営業部 03-5466-5298

バラ図面のスキャン

サイズ仕様	標準価格	量がまとまれば	備考
A0サイズ	400 円	150 円～	400dpi、TIF (G4圧縮)
A1サイズ	200 円	100 円～	
A2サイズ	150 円	80 円～	
A3サイズ以下	応相談	応相談	

製本図面からのスキャン(親音製本)

サイズ仕様	標準価格	量がまとまれば	備考
A1サイズ	400 円	200 円～	400dpi、TIF (G4圧縮)
A2サイズ以下	200 円	100 円～	

製本図面からのスキャン(折り込み製本)

サイズ仕様	標準価格	量がまとまれば	備考
A1サイズ	500 円	300 円～	400dpi、TIF (G4圧縮)
A2サイズ以下	250 円	180 円～	

書類のスキャン(保存形式: TIF・PDF・JPG)

サイズ仕様	標準価格	量がまとまれば	備考
モノクロA3サイズ以下	60 円	40 円～	
カラーA3サイズ以下	60 円	40 円～	

カラスキャン

サイズ仕様	標準価格	量がまとまれば	備考
A1サイズ	2,400 円	2,000 円～	400dpi、JPG (指定圧縮) 高性能大判カラスキャナー使用
A2サイズ	1,400 円	1,000 円～	
A3サイズ	1,000 円	700 円～	

マイクロフィルムスキャン

サイズ仕様	標準価格	量がまとまれば	備考
35mmAPC	150 円	80 円～	400dpi、TIF (G4圧縮)
ロール、16mm	別途お見積もり	別途お見積もり	

CAD出力

サイズ仕様	標準価格	量がまとまれば	備考
A1サイズ	400 円	210 円～	

100%



http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMACafmWork/tips/bindex.html

CAFM導入TIPS-技術的情報

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H)

Google 検索 詳細 >> ログイン 設定

CAFM導入TIPS

[CAFM導入TIPSトップページへ戻る](#)

1. 初歩の知識 **2. 活用編** **3. 活用事例**

- ・ CADデータにおける標準的なレイヤー構成があれば教えて欲しい。
- ・ 備品も管理すべきですか？
- ・ 画像ファイルの種類について教えて欲しい。
- ・ DXF:ディレクトクスエクス(Data eXchange Format)またはData Interchange Format
- ・ 紙の図面からCADデータ化は可能ですか？
- ・ DWFとはなんですか？
- ・ 紙の図面はあるかCAD図面がない。CAFMで施設管理を行うことは可能か？
- ・ 施設数が多く図面管理が複雑である。また図面が最新版か？
- ・ OSがバージョンアップされた場合、CAFMデータへは技術的な面と利用上についてどのような影響がありますか。
- ・ CAFMの標準的な導入プロセスを教えてください。
- ・ 導入する目的や効果には何かあるのでしょうか。
- ・ どういった人が利用するのでしょうか。
- ・ 管理の対応が早い場合はどうしたらよいのでしょうか。
- ・ コンテンツ入力の効率的な方法について教えてください。
- ・ 図面と実物の間に違いがあるのですが、既存データの活用方法(既存システムの有効活用)

CADデータにおける標準的なレイヤー構成があれば教えて欲しい

FM・維持保全の分野では特に標準化されたものはありません。CADを使用する企業やアプリケーションソフトごとにレイヤーを規定しているというのが実情です。建設分野では異なる会社間でCADデータをスムーズに交換することを目的とした「CADデータ交換基準」を策定する取り組みがありますので、維持保全でも今後同様の取り組みが必要と考えられます。

備品も管理すべきですか？

通常、建築躯体に取り付けられて使用される設備に対し、備品は移動できる形で置かれているものを指します。机・椅子・キャビネットなどの家具や、パソコンやテレビ・オーディオなどの機器等が代表的なものです。これら備品をどの程度の細かさで管理するかは、企業のFMの目的により定めます。たとえば、経費処理(損金処理)された備品の現物管理は税務上では不要です。しかしながら使用している家具類の状態管理や活用の効率化をFMの目的に加えるなら、備品も管理対象とすることになります。備品を管理対象とする場合も、以下のようにさまざまな管理レベルがあります。

1. 種類ごとの数量のみデータベース管理する。
2. 種類ごとの数量と置き場所をデータベース管理する。(置き場所が変わるごとにメンテナンスが必要となります。)
3. 品名・型番・価格など再調査可能な情報とともに数量および置き場所をデータベース管理する。
4. 品名・型番・価格など再調査可能な情報とともに数量および置き場所をデータベース管理するとともにCADで配置も管理する。

このように、現物をひとつずつ確認する必要があるのか、種別で数量だけ把握するだけでいいのか、場所や価格や配置まで管理するのかなど管理内容によって利用するツールも異なります。金額の大きな(取得時、メンテナンス時)ものだけが、あるいは耐用年数の長い転用可能なものだけが管理するなど重要度も考慮する必要があります。一般に詳細に管理しようとするほど、管理に要するコストは随上りに増加します。詳細な管理が必ずしも望ましいわけではありません。費用対効果をよく見定める必要があります。

2011/11/18 ここまでリニューアル済み

Copyrights © 2005 JFMA コンピュータ活用研究会

100%

○ 現在活用編に入ったところです。順次進めてまいります。



FM支援ソフトウェア一覧表ページの作成

【主旨】

- ファシリティマネジメントには多くの分野があり、かつ、同じ分野でも多くの局面があります。FMを実践する方々はそれぞれの分野・局面でより合理的に活動を行い、よりよい成果を出すことを求められています。
- 昨今のICT技術の発展と一般化・コストパフォーマンスの劇的改善により、ICT技術をフルに活用したFMの実践が身近なものになってきています。
- しかし、多くのファシリティマネージャーにとって、自分たちの業務に役立つ便利なソフトウェアがどこにあるのか、という情報は、決定的に不足しています。
- この状況を打開すべく、コンピュータ部会では、ファシリティマネージャーが手引として使用できるFM支援ソフトウェア一覧表ページを作成する活動を始めました。



【方針】

- FM業務の特定局面・特定分野に役に立つソフトウェアであれば、リストアップの対象とする。いわゆる狭義のCAFMSソフト(CADとデータベースを連結し図面と管理情報を取り扱うソフト)に限定しない。
- 一般に利用可能なソフトウェアを対象とする。販売またはサービス提供されているソフト。自社用にのみ開発され他に提供できないものは除外する。
- ソフトウェア概要は、基本的に、メーカーまたはベンダーから登録申請のあったものをそのまま載せる。コンピュータ活用部会は内容に関して評価コメントを載せない。ただし、そのソフトを登録するかどうかは、コンピュータ活用部会が決定する。
- 登録申請は、決まったフォームを用意し、そのフォームにて申請していただく。



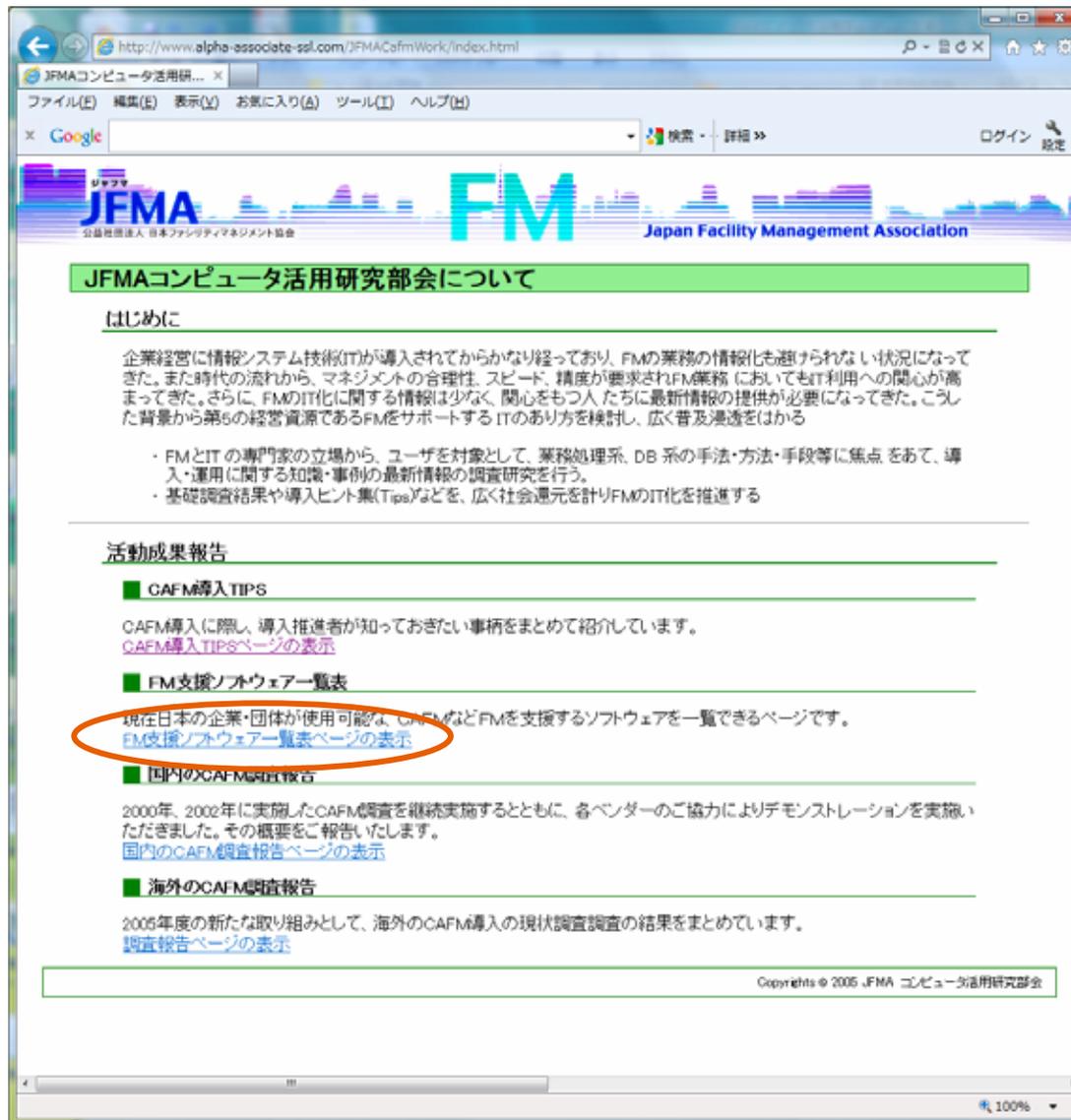
【経過】

- 2011年に登録フォームを作成し、まず、コンピュータ部会内の当企画関連メンバーで上記趣旨に沿ったソフトウェアを持つ会社が、登録フォームを使用して原稿を作成し、部会HPに上梓するテスト運用を行いました。
- この結果を踏まえ、仕組みの細かい手直しの後、一般のソフトウェアベンダーへの登録案内を行います。



FM支援ソフトウェア一覧表ページ概要

- コンピュータ部会トップページで“FM支援ソフトウェア一覧表ページの表示”をクリックします。



The screenshot shows a web browser window displaying the JFMA (Japan Facility Management Association) website. The page title is "JFMAコンピュータ活用研究部会について". The main content is under the heading "活動成果報告" (Activity Results Report). A red circle highlights the link "FM支援ソフトウェア一覧表" (FM Support Software List) under the "国内のCAFMS調査報告" (Domestic CAFMS Survey Report) section. The text below the link states: "現在日本の企業・団体が使用可能なCAFMSなどFMを支援するソフトウェアを一覧できるページです。" (This is a page where you can list software that supports FM, such as CAFMS, which can be used by companies and organizations in Japan.)

Copyrights © 2005 JFMA コンピュータ活用研究部会



- 一覧表ページが表示されます。現在は、試行期間ですので、登録されているソフトは、7社8件です。

FM支援ソフトウェア一覧表

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

× Google 検索 詳細 >> ログイン 設定

コンピュータ活用研究部会のトップページへ戻る

FM支援ソフトウェア一覧表について

コンピュータ活用研究部会の活動の一環として、現在日本の企業・団体が使用可能な、CAFMなどFMを支援するソフトウェアを一覧できるページを作成することとなりました。

その際公平を期するため、コンピュータ活用研究部会では、登録の可否のみを判定し、部会によるソフトウェアの評価を行わず、既定の登録フォーマットによりソフトウェアメーカー・販売会社様からご提供いただいた情報をそのまま上梓することを基本としています。

現時点で登録フォーマットにより登録依頼のあったソフトウェアを以下に公開します。

なお、JFMAコンピュータ活用研究部会は、当該ソフトウェアの動作保障あるいは採用を推奨するものではありません。ソフトウェアの採用に当たっては、直接各ベンダーにコンタクトいただき、自社の目的にあったソフトウェアであるかどうか、よくご確認の上ご判断ください。

登録ソフトウェア一覧表

ソフトウェア会社名の五十音順	
ソフトウェア名	ソフトウェア会社名
オフィスサーベイスシステムサービス	有限会社アルファ・アソシエイツ
WAKENET(ウェイクネット)	株式会社NTTファシリティーズ
FMクリックシリーズ キャンパス管理	株式会社FMシステム
ザ・文教	株式会社ケー・デー・シー
作業遠隔支援システム「Remote Guideware」	株式会社構造計画研究所
高機能プロジェクト管理ASP「likeonsite」	株式会社構造計画研究所
BM@FM for Dynamics	住友セメントシステム開発株式会社
FM@DB(エフモットデービー)管理システム	東急建設株式会社

Copyrights © 2005 JFMA コンピュータ活用研究部会

100%

ソフトウェア名欄をクリックすると、そのソフトウェアの概要ページを表示します。

登録ソフトウェアの概要が表示されました。

http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMACafmWork/jcaf_m2/campuskanri.html

FM支援ソフトウェア一覧表 FMクリック・シリーズ ... ×

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H)

Google 検索 詳細 >> ログイン 設定

シャフマ JFMA 公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 FM Japan Facility Management Association

FMクリック・シリーズ キャンパス管理

ソフトウェア名称:	FMクリック・シリーズ キャンパス管理
バージョン:	
主な用途:	建物情報、部屋情報の管理
システムの特徴:	<p>図面とリンクさせながら簡単に建物や部屋の情報を管理することができるWEBブラウザタイプのCAFMSシステムである。</p> <ul style="list-style-type: none">•WEBブラウザタイプのためクライアントPCへのプログラムインストールは不要•配置図→建物選択→フロア図→部屋選択といった流れでクリックするだけで簡単に建物情報や部屋情報を表示できる。•キーワードにより部屋の検索・絞り込みが可能。•図面をPDFで表示したり、室内写真を表示することも可能•絞り込んだ部屋を一覧表示しその合計面積を自動計算する。•図面と建物情報、部屋情報のリンクはDRA-CADオプションコマンドを利用することによって簡単に編集できる。•部屋の面積値の増減は、変更時に変更履歴を保存•建物情報、部屋情報の一括更新ができる。
備考:	<ul style="list-style-type: none">•大学などのキャンパス管理に適した項目や選択用語を初期値として設定しているが、用途に合わせて用語マスタの変更なども可能•図面はDRA-CADに読み込める形式(DWG、DXF、JWW、PDFなども可能)であれば利用可能。
会社名:	株式会社FMシステム
部署名:	システム営業部
担当者名:	木村 圭介
Mail address:	info@fmsystem.co.jp
住所:	〒112-0014 東京都文京区関口1-24-8 東宝江戸川橋ビル9F
電話:	03-5228-2491
FAX:	03-3235-5764
URL:	http://www.fmsystem.co.jp/
製品URL:	http://www.fmsystem.co.jp/products/campuskanri/
発売開始日(Ver.1):	2010年9月 (Ver 1.0)
現在のバージョンの発売時期:	2010年9月

システムの特徴欄・備考欄でそのシステムの概略機能を掴むことができます。

メールアドレス・Urlがリンク表示されていますので、より詳しい情報を取得したり、メーカー(ベンダー)に直接問い合わせることができます。



○ 下部には補足情報があります。

http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMACafmWork/jcafm_2/campuskanri.html

FM支援ソフトウェア一覧表 FMクリック・シリーズ ... x

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H)

x Google 検索 詳細 >> ログイン 設定

システムの特徴:	図面とリンクさせながら簡単に建物や部屋の情報を管理することができるWEBブラウザタイプのCAFMSシステムである。 •WEBブラウザタイプのためクライアントPCへのプログラムインストールは不要 •配置図→建物選択→フロア図→部屋選択といった流れでクリックするだけで簡単に建物情報や部屋情報を表示できる。 •キーワードにより部屋の検索・絞り込みが可能。 •図面をPDFで表示したり、室内写真を表示することも可能 •絞り込んだ部屋を一覧表示しその合計面積を自動計算する。 •図面と建物情報、部屋情報のリンクはDRA-CADオプションコマンドを利用することによって簡単に編集できる。 •部屋の面積値の増減は、変更時に変更履歴を保存 •建物情報、部屋情報の一括更新ができる。
備考:	•大学などのキャンパス管理に適した項目や選択用語を初期値として設定しているが、用途に合わせて用語マスタの変更なども可能 •図面はDRA-CADに読み込める形式(DWG、DXF、JWW、PDFなども可能)であれば利用可能。
会社名:	株式会社FMシステム
部署名:	システム営業部
担当者名:	木村 圭介
Mail address:	info@fmsystem.co.jp
住所:	〒112-0014 東京都文京区関口1-24-8 東宝江戸川橋ビル9F
電話:	03-5228-2491
FAX:	03-3235-5764
URL:	http://www.fmsystem.co.jp/
製品URL:	http://www.fmsystem.co.jp/products/campuskanri/
発売開始日(Ver.1):	2010年9月 (Ver 1.0)
現在のバージョンの発売時期:	2010年9月
バージョンアップの予定と内容:	これまでの実績として、2年に1回くらいのペースでバージョンアップを行っている
価格:	100室版: ¥210,000 (税込) 1000室版: ¥630,000 (税込) 無制限版: ¥2,100,000 (税込)
必須ソフト (CADソフト等):	図面と建物情報のリンク付け作業にDRA-CAD LEが必要 DRA-CAD LE ¥99,750 (税込)
関連ソフトウェア製品:	
導入事例:	東京工業大学 施設運営部 http://www.fmsystem.co.jp/products/campuskanri/pdf/case_titechuniv.pdf

Copyrights © 2005 JFMA コンピュータ活用研究部会

100%

およその価格情報もあります。また、導入先の理解がある場合は、導入事例欄に事例へのリンクが表示される場合もあります。

- 現在登録されているソフトも各局面で活躍しているソフトです。たとえばこのソフトは先年JFMA技術賞を受賞したソフトです。

http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMAcfmWork/jcfm_2/FMoT-DB.html

FM支援ソフトウェア一覧表 FMoT-DB (エフモットデー...

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

Google 検索 詳細 ログイン 設定

JFMA Japan Facility Manag

FMoT-DB施設管理システム

ソフトウェア名称:	FMoT-DB(エフモットデービー)施設管理システム
バージョン:	Ver. 10
主な用途:	施設のあらゆる情報(属性/履歴/記録/ファイル/ナレッジ)の一元管理 ◆営業安全管理 ◆調査点検管理 ◆ファイル管理(図面/写真/書類、等) ◆テナント資産所有区分管理 ◆エネルギー管理 ◆台帳管理(保有資産/建物/設備機器/スペース/鍵/各種備品/リース品/サイン掲示物、他) ※既存のExcel管理業務や定型報告業務はすべて移行できます。
システムの特徴:	<ul style="list-style-type: none"> ■Excel上で稼働、IT初級者を含めて部署全員が使えるシステムです。 ⇒業務ソフトとして強力なExcelの機能をシームレスに併用できます。 ⇒実務に準拠、実利を重視、費用対効果のあるIT投資となります。 ⇒基本操作(入力・編集・印刷・保存・データ活用)は、Excel機能だけでもできますので、導入時の負担が軽く、引き継ぎも楽になりました。 ⇒スタンドアローンやLAN共有の他に、Webネット共有も可能です。 ■分散、迷子状態で死蔵されている「既存の記録」や「履歴情報」を、誰にでもわかりやすく、活用し易くするためのシステムです。 ⇒キーボード入力を減らし、マウス選択で済む間便さを探究しました。 ⇒ユーザー目線にこだわり、直感的な操作性を優先しました。 ⇒パッと見て判る一目瞭然性は、施設の現況把握を容易にします。 ■登録データはすべて汎用形式を採用しており、拡張の自由度・柔軟性・融通性は抜群です。登録したファイルは当システムを介さずとも、エクスプローラで直接起動したり、編集もできます。 ⇒長期継続運用に配慮しました(システム永続性やデータ可読性)。 ⇒他社のソフトやCAD、最新のIT環境とも共存・連携できます。 ⇒将来、別システム移行時にも入力データは全部簡単に移行できます。 ■管理項目の追加変更/報告書レイアウト/分析・判定のロジック定義/ビジュアル表現などはExcel操作で変更できます(脱・プログラム化)。 ⇒施設状況や管理手法の変化に、弊社抜きでも即時対応できます。 ⇒軌道修正が容易なので、実務に馴染ませながら徐々に独自仕様で成長、進化させるという、負担の軽い導入方法が可能となりました。 ■図面管理ではCADと手書きを混在管理できます。CADソフトや操作技術が無くても、閲覧や印刷、図面へのコメント記入や描画ができます。 ⇒CADオペレーターがなくても図面活用が図れます。 ■図面/写真/書類などのファイルは、選択指定するだけで“自動的に”

http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMAcfmWork/jcfm_2/FMoT-DB.html

FM支援ソフトウェア一覧表 FMoT-DB (エフモットデー...

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

Google 検索 詳細 ログイン 設定

- 導入施設数や利用者数が増えても追加コストは無償です。保守契約無しの自力運用が容易なので、ランニングコストをゼロにできます。
 ⇒運用労力もコスト換算すれば、長期運用でこの差は大きく開きます。
- 仕事の効率化だけでなく、業務ワークフロー自体にも革新が起きます。
 ⇒暗黙知やナレッジが公開共有化され始め(脱・属人管理)、業務の合理化と“標準化”が進みます。業務品質も自然に向上します。
- 検索/条件抽出/集計/属性登録/ファイル登録/個人別セキュリティレベル(閲覧や編集の可否)設定、といったデータベースの性能は装備した上で、実務を踏まえた実践的な機能やアイデアが満載です。
 【例】配置レイアウト図との相互リンク紐付け
 - ・管理項目の表示/非表示任意切替と任意グルーピング化
 - ・データ内容に連動する色分け表示やアフォーム設定
 - ・リンク切れや破損ファイルのチェック
 - ・過去への巻き戻し復旧(シャット保存と版管理)
 - ・操作説明マニュアルとの連動、並列表示
 ----- (↑以上は標準装備、↓以下はカスタマイズ) -----
 - ・進捗予定表や報告書の一括自動作成
 - ・劣化判定基準DB化に依る判定の階層化、標準化
 - ・クラウド連携(Web情報の取得、クラウド利用、Google地図表示)

備 考:

- 当システムは2008年に、第二回「日本ファシリティマネジメント大賞」(JFMA主催、経産省・国交省後援)の「技術賞」を受賞しました。

東急建設では、特定の人だけが使う特殊なシステムではなく、施設管理の実務者から管理者層に至るまで誰もが日常業務で気軽に使える事を目指したシステムを2000年に開発し、実績を重ねてきました。現在では7割を超えるリピーター比率を獲得し、導入したお客様からは『実務で使えるCAFMS』という評価を得ております。技術賞の選考では、審査委員5名の方々が実際の運用現場へ赴き当システムの特長や、『ユーザー目線の「使いやすさ」や「即戦力」への創意工夫の技術』を視察し、そこで本当に関係スタッフみんながシステムを使いこなしている状況を確認された上で、受賞が決定致しました。

会社名:	東急建設株式会社
部署名:	ソリューション事業部 FM推進チーム
担当者名:	山岸 順二
Mail address:	fmot@tokyucnst.co.jp
住所:	東京都渋谷区渋谷 1-16-14 (渋谷地下鉄ビル内)
電話:	03-5486-5754
FAX:	03-3406-7691
URL:	http://www.tokyucnst.co.jp/index.html
製品URL:	http://www.tokyucnst.co.jp/fmot/index.html

○ すべてのソフトに導入実績があります。

http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMACafmWork/jcaf_m_2/BM@FMforDyna.html

FM支援ソフトウェア一覧表 BM@FM for Dynamics

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

Google 検索 詳細 >> ログイン 設定

JFMA Japan Facility Manager

BM@FM for Dynamics

ソフトウェア名称:	BM@FM for Dynamics
バージョン:	Ver1.1
主な用途:	ビルマネジメント、改正省エネ法など
システムの特徴:	<p>ビル管理業務にスムーズに対応できる、様々な安全管理機能を有するクラウドサービスです。また、エネルギーデータを蓄積し改正省エネ法や各種都道府県条例の報告書の作成を支援します。施設情報やエネルギー情報の「見せる化」を行うことで、場所による制約を超えた情報共有を実現できます。</p> <p>定期的な法的点検や機器の定期点検の年次予定表を作成すると、自動的に月次予定表や作業未実施一覧を作成。また、電球交換や空調トラブルなどの突発的な作業も適切に管理できます。</p> <p>蓄積されたデータから各種報告書が容易に作成できるため、発注先の顧客への報告書提出も容易になります。さらに電気、ガス、水道などの使用状況を蓄積できるほか、設備機器を電気・空調・衛生などの区分毎に管理でき、修繕履歴を容易に参照できます。</p> <p>ビルオーナーにとっても、施設管理状況がリアルタイムに把握できるほか、施設情報を比較検討し、問題発見に役立てることができます。</p>
備考:	初期データ作成から運用までトータルのサービスをお手伝いします。
会社名:	住友セメントシステム開発株式会社
部署名:	FMソリューション部 CAFM事業チーム
担当者名:	利光 輝
Mail address:	atoshimitsu@sumitem.co.jp
住所:	〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 芝NBFタワー3F
電話:	03-6403-7886
FAX:	03-6403-7874
URL:	http://www.sumitem.co.jp
製品URL:	http://www.sumitem.co.jp/service/cafm
発売開始日(Ver.1):	2009年6月
現在のバージョンの発売時期:	2010年4月
バージョンアップの予定と内容:	2012年4月バージョンアップ予定

100%

http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMACafmWork/jcaf_m_2/kkeonsite.html

FM支援ソフトウェア一覧表 kkeonsite ケーケーイーオンサイト

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

Google 検索 詳細 >> ログイン 設定

JFMA Japan Facility Manager

kkeonsite ケーケーイーオンサイト

ソフトウェア名称:	高性能プロジェクト管理ASP「kkeonsite」
バージョン:	2.0
主な用途:	大規模改修など建築施工のプロジェクト管理
システムの特徴:	<p>■インターネットで情報共有 多くの社外関係者との間でやり取りされる様々な情報を一元管理し、円滑な情報共有を支援する。インターネットにより、いつでもどこでも利用可能</p> <p>■ASP (Application Service Provider) お客様のパソコンに特別なソフトウェアをインストールする必要はなく、パソコンをインターネットに接続するだけで、すぐに利用可能。</p> <p>■効率的なプロジェクト管理 コミュニケーション機能、スケジュール管理、ワークフロー(電子回覧)機能、ファイル管理機能などを備え、効率的なプロジェクト管理をサポート。</p> <p>■バックアップ・セキュリティ お客様のパソコンとサーバー間の通信は自動的に暗号化。万一に備えたバックアップやシステム監視により、お預かりしたデータを安全・確実に保管します</p>
備考:	<p>■利用環境</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネット接続:ブロードバンド環境 Webブラウザ:Internet Explorer 7以上 クライアントPCのOS:Windows XP, Vista, 7 ディスプレイ解像度 1024×768以上 <p>■オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> 図面ビューア AutoCAD, JW,CAD, DRA-CAD, SFC, P21#などに対応 カスタマイズも承ります
会社名:	株式会社構造計画研究所
部署名:	デザイン工学部
担当者名:	井野 昭夫
Mail address:	kkeonsite@kka.co.jp
住所:	〒184-0011 東京都中野区中央4-5-3
電話:	03-5342-1132
FAX:	03-5342-1232
URL:	http://www.kka.co.jp/
製品URL:	http://www.kka.co.jp/kkeonsite/
発売開始日(Ver.1):	2001年4月 (Ver 1.0)

100%

○ いろいろな局面で利用されるソフトがあります。

http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMA/CafmWork/jcaf_m_2/keRemoteGuid.html

Remote Guideware リモートガイドウェア

ソフトウェア名称:	作業遠隔支援システム「Remote Guideware」
バージョン:	1.8
主な用途:	インターネットを介した遠隔地間の作業支援。
システムの特徴:	<p>遠隔地にいる作業者の目線と音を共有し、リアルタイムに支援を行うシステム</p> <p>■業務上のメリット 担当者が経験不足の場合でも確実な対応を離れたところから支援できる。</p> <p>現場の状況を映像と音で確認することで迅速な判断ができる。 情報蓄積で報告書作成業務効率化、トレーサビリティ向上。</p> <p>■現場で使いやすいユーザーインターフェース わかりやすいアイコンで直観的な操作を実現。現場でも迷うことなく操作できる。</p> <p>■複数の現場と同時にコミュニケーション 遠方の多地点にいる複数の人が同時にコミュニケーションできる。 ■スマートフォン対応 タブレットタイプのモバイルPC、スマートフォンで手軽に利用できる。 ■様々なコミュニケーション手段 映像、静止画、音声、テキスト、画面共有など、状況に応じて様々なコミュニケーション手段を活用できる。 ■データベースに自動で記録 コミュニケーション履歴がデータベースに蓄積され、記録再生やマニュアルとして活用できる。</p>
備考:	<p>■提供物(サーバ1式、アプリケーションとサーバ(機を含わせて提供) ・ハードウェア:IBMPC 互換機(オプションにてRAID構成も可) ・サーバOS:Ubuntu ・ミドルウェア:Wowza media server2 ■ご準備いただくもの</p> <p>・PCの場合 Windows7(32bitまたは64bit)、MacOSX10.6以降 ・スマートフォンの場合 Android2.2以上(一部動作しない端末あり) ■各種カスタマイズを承ります ・自社開発ソフトウェアのため、お客様のニーズに合わせた様々なカスタマイズが可能。</p>
会社名:	株式会社構造計画研究所
部署名:	デザイン工学部

http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMA/CafmWork/jcaf_m_2/theBunkyo.html

ザ・文教

ソフトウェア名称:	ザ・文教:文部科学省配布「施設台帳管理システム」データ連動ソフト
バージョン:	Ver22
主な用途:	CADフロアレイアウト、面積自動計算、台帳管理など
システムの特徴:	<p>公立学校の施設台帳・図面情報を容易に一元管理！ 文部科学省配布「施設台帳管理システム」データ連動ソフトウェア</p> <p>・「施設図面管理システム」の持つデータを、的確に施設台帳へ反映することにより、様々な確認作業を軽減。 ・図面データが施設台帳に反映されるため「生徒数・学級数」などの入力中心となり作業を簡略化。 ・建物の情報等は、「施設台帳管理システム」の棟別面積入力画面と同じ手順で入力することが可能。</p>
備考:	<p>・土地・建物・部屋等、施設台帳以外の様々な情報を管理(画像・文書を表示)する情報管理機能。 ・CADの面積自動計算機能を使い、複雑な形をした地形の面積でも自動的に算出可能。 ・文部科学省、自治体用の管理切替機能があり、自治体管理用では、各種情報管理として活用可能。</p>
会社名:	株式会社ケー・デー・シー
部署名:	情報技術課 営業企画係
担当者名:	堀江(ホリエ)
Mail address:	bunkyo@kdc.co.jp
住所:	105-0001 東京都港区虎ノ門4-2-12 虎の門4丁目MTビル2号館
電話:	03-5733-5111(東京)
FAX:	03-5733-0585
URL:	http://www.kdc.co.jp/
製品URL:	http://www.kdc.co.jp/?page_id=448
発売開始日:(Ver1)	1998年
現在のバージョンの発売時期:	2008年
バージョンアップの予定と内容:	外部環境により適時実行中

○ 計画・POEフェーズから実務管理システムまで

http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMACafmWork/jcafmi_2/ntfmswakenet.html

FM 企画ソフトウェア一覧表 WAKENET (ウェイクネット)

WAKENET (ウェイクネット)

ソフトウェア名称:	WAKENET (ウェイクネット)
バージョン:	非接触式WAKENET:2006年~
主な用途:	建物の入退出管理システム
システムの特徴:	<ul style="list-style-type: none"> 多数のビルの入退出管理が一元的に可能なシステム *365日24時間のリアルタイム遠隔監視サービスを提供 *高セキュリティ対応として指静脈認証方式を採用 *入室許可を期間・時間単位で設定可能 *個人ごとの通行時間を設定可能 *一つのカードリーダーでFelIca*1、eLWISE*2両カード(弊社フォーマット)が読み取り可能 <ul style="list-style-type: none"> *1 FelIca(ソニー(株))の登録商標です *2 eLWISE(エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株))の登録商標です *不正入室を防ぐアンチパスバック機能搭載
備考:	*全国7,000拠点、17,000ゲートの一元管理システムの構築と運用技術 *ビル内サーバーレスが実現したイニシャルコストの低減
会社名:	株式会社NTTファシリティーズ
部署名:	FM事業本部 FMソリューション担当
担当者名:	松田 剛
Mail address:	matsuda24@ntt-fco.jp
住所:	東京都港区芝浦3-4-1
電話:	03-5444-5561
FAX:	03-5444-5535
URL:	http://www.ntt-fco.jp/
製品URL:	http://www.ntt-fco.jp/service/wakenet_outsourcing/
発売開始日(Ver1):	接触式WAKENET:1996年~
現在のバージョンの発売時期:	非接触式WAKENET:2006年~
バージョンアップの予定と内容:	未定
価格(税抜):	セキュリティ装置の設置規模、仕様により異なる
必須ソフト(CADソフト等):	必要なし
関連ソフトウェア製品:	なし

http://www.alpha-associate-ssl.com/JFMACafmWork/jcafmi_2/officesurveyss.html

FM 企画ソフトウェア一覧表 オフィスサーベイシステムサービス

オフィスサーベイシステムサービス

ソフトウェア名称:	オフィスサーベイシステムサービス
バージョン:	Ver.3
主な用途:	オフィス社員アンケート調査の実施及び分析
システムの特徴:	<p>オフィス社員の行動(Activity)調査・満足度/要望調査・近接要望調査をWebを活用して行い、統計分析処理をして、オフィス設計・本社ビル建築計画などの基礎情報入手できる SaaS/ASPサービス。計画立案およびPOEに使用。</p> <ul style="list-style-type: none"> *アンケート調査の実施は対象社員がインターネット上の専用HPにアクセスして行う。 *分析はクライアントがWindows PCにインストールした分析システムでインターネット越しに弊社サーバーにアクセスして行う。 *各アンケート調査の質問項目は、標準が用意されているが、目的に合わせた大幅なアレンジが可能。 *アンケート調査の実施後(または)に統計表・グラフを参照・印刷・PDF出力・Excel出力できるので、分析者・オフィスプランナーは作業労力がなく本来の分析計画業務をただちに開始できる。 *費用は調査実施月のみ発生。分析データ参照はその最低1年間有効。 *SSP通信により回答のセキュリティが守られる。 *分析システムは自動更新で、常に最新のソフトウェアを使用できる。
備考:	<ul style="list-style-type: none"> *すでに対象社員数延べ約9,000人の実績がある。(2011年12月現在) *数十人規模のオフィスから数千規模のオフィスまで利用実績がある。 *満足度/要望調査は質問事項を変更することにより、一般のアンケート調査として活用することも可能。 *三種の調査を同時に実行することも、単独で実行することもできる。
会社名:	有限会社 アルファ・アソシエイツ
部署名:	SaaS事業部
担当者名:	森本 卓雄
Mail address:	info@alpha-associate.com
住所:	
電話:	044-945-3071
FAX:	
URL:	http://www.alpha-associate.com/

【展望】

- 一度登録するだけでなく、その後の追加・修正を含めたメンテナンス体制を構築することで、その時点で利用可能なソフトウェアのコンシェルジュサイト化を目指します。
- 現在、コンピュータ活用部会にて、登録案内をお送りするソフトウェアベンダーのリストアップを行っているところです。すでに20社程度リストアップ出来ていますが、このソフトは役立つ、という情報があれば、コンピュータ活用部会あて、ご一報ください。

(暫定連絡先 t-morimo@gamma.ocn.ne.jp)

